

七飯町地域公共交通計画（案）の意見募集実施結果の修正箇所

○七飯町地域公共交通計画（案）30ページ（赤枠部分）

| 修正前 | | | | 修正後 | | | |
|---------|--------|----------|---------|---------|--------|----------|-------|
| 地区名 | H27人口 | H27勢力圏人口 | H27カバー率 | 地区名 | H27人口 | H27勢力圏人口 | カバー率 |
| 本町地区 | 11,656 | 8,807 | 75.6% | 本町地区 | 11,656 | 8,807 | 75.6% |
| 大中山地区 | 11,809 | 9,350 | 79.2% | 大中山地区 | 11,809 | 9,350 | 79.2% |
| 藤城・峠下地区 | 2,491 | 1,103 | 44.3% | 藤城・峠下地区 | 2,491 | 1,103 | 44.3% |
| 大沼地区 | 2,164 | 1,391 | 64.3% | 大沼地区 | 2,164 | 1,391 | 64.3% |
| 計 | 28,120 | 20,651 | 73.4% | 計 | 28,120 | 20,651 | 73.4% |

| 修正前 | 修正後 |
|---|---|
| <p>【大沼地区】</p> <p>◎買い物や通院などの日頃の生活移動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物、通院などは本町地区が主な行き先。 ・週2回の沼っ子お出かけ号を活用している人もいる。 ・大沼地区では、日常生活の買い物先としてセブンイレブンくらいしかない。 <p>◎日頃の公共交通の利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシーで移動せざるを得ないときはあるが負担は大きい。 <p>◎<u>大川・大中山地区</u>に望ましい公共交通のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軍川地域から、大沼駅や峠下周辺まで行くことができると、ありがたい。 ・路線バスで移動するには、往復運賃が高く、負担軽減はぜひ考えてほしい。 ・「沼っ子お出かけ号」を基本にしながら、実証運行・本格運行などの実施が望ましい。 <p>◎その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策にも位置付けられているとおり、今回のような町民が集まる機会は、定期的の実施していただきたい。 ・大沼地区は、公共交通に合わせて移動することが想定されるため、まずは実証運行などを始めてみるのが重要。 | <p>【大沼地区】</p> <p>◎買い物や通院などの日頃の生活移動について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・買い物、通院などは本町地区が主な行き先。 ・週2回の沼っ子お出かけ号を活用している人もいる。 ・大沼地区では、日常生活の買い物先としてセブンイレブンくらいしかない。 <p>◎日頃の公共交通の利用状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タクシーで移動せざるを得ないときはあるが負担は大きい。 <p>◎<u>大沼地区</u>に望ましい公共交通のあり方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・軍川地域から、大沼駅や峠下周辺まで行くことができると、ありがたい。 ・路線バスで移動するには、往復運賃が高く、負担軽減はぜひ考えてほしい。 ・「沼っ子お出かけ号」を基本にしながら、実証運行・本格運行などの実施が望ましい。 <p>◎その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策にも位置付けられているとおり、今回のような町民が集まる機会は、定期的の実施していただきたい。 ・大沼地区は、公共交通に合わせて移動することが想定されるため、まずは実証運行などを始めてみるのが重要。 |

七飯町地域公共交通計画（案）のその他修正箇所

○七飯町地域公共交通計画（案） 67ページ及び69ページ（下線部分）

| 修正前 | 修正後 |
|--|---|
| <p>施策②：本町市街地までのより利便性の高い移動手段の確保</p> <p>⇒藤城・峠下地区及び大沼地区から本町市街地までの移動手段の確保</p> <p>⇒町内交通事業者が<u>大沼地区内の居住者向けにボランティアで運行している</u>通院や買い物等に利用できるバスを事業化し、公的資金の投入により、継続的な移動手段の確保を検討</p> <p>⇒藤城・峠下地区においては、大沼地区においてボランティアで運行されている<u>バス</u>を参考に、新たな運行や既存運行形態の拡大を検討し、移動手段の確保を検討</p> | <p>施策②：本町市街地までのより利便性の高い移動手段の確保</p> <p>⇒藤城・峠下地区及び大沼地区から本町市街地までの移動手段の確保</p> <p>⇒町内交通事業者により<u>大沼地区内の居住者向けにボランティアで運行されていた</u>通院や買い物等に利用できるバスを事業化し、公的資金の投入により、継続的な移動手段の確保を検討</p> <p>⇒藤城・峠下地区においては、大沼地区においてボランティアで運行されていた<u>バス</u>を参考に、新たな運行や既存運行形態の拡大を検討し、移動手段の確保を検討</p> |

○七飯町地域公共交通計画（案） 71ページ（下線部分）

| 修正前 | 修正後 |
|--|---|
| <p>◎藤城・峠下地区及び大沼地区から本町市街地までの継続的な移動手段を確保するため、町内交通事業者が<u>大沼地区内の居住者向けにボランティアで運行している</u>通院や買い物などに利用できるバスに公的資金を投入し、事業化に向けた検討を行い、実施を目指すとともに、利用状況を踏まえながら、適宜見直しを行います。</p> | <p>◎藤城・峠下地区及び大沼地区から本町市街地までの継続的な移動手段を確保するため、町内交通事業者により<u>大沼地区内の居住者向けにボランティアで運行されていた</u>通院や買い物などに利用できるバスに公的資金を投入し、事業化に向けた検討を行い、実施を目指すとともに、利用状況を踏まえながら、適宜見直しを行います。</p> |